

第13回奈良県知事との政策懇談会開催



連合奈良は、5月16日(金)16:30~18:15 春日野荘に於いて、「第13回奈良県知事との政策懇談会」を開催した。開会にあたり、荒井奈良県知事からは、懇談会の数も重ね、意見交換会から勉強会と発展して来たと思う、議題についても地域の問題におき進んできており、県をどのように良くするか立場を離れて論じ合うという雰囲気が出てきており喜んでいる。我々の勉強が進めば地域を良くする力になって行くのではないかと楽しみにしていると挨拶された。

小山会長からは、知事が発行した、もっと奈良を良く

する政策プランを拝見した。この中に、医療体制の構築など福祉の充実、子ども女性支援、女性の就業率を5%アップし平均に持って行く、公共交通の確保などしっかりしたビジョンが書かれており知事の意気込みが伝わってきた、我々も一緒になって取り組んでいきたいと思う。本日の議題の女性の雇用について、予算関係、地域医療、そして来年4月に施行されるであろう「奈良県公契約条例」について意見交換をお願いする。特に「奈良県公契約条例」については、連合もフォーラムを開き、講師に来て貰い、公契約条例についての基本、また、こうあるべきであると言うところを学び、少しずつ良い物にして行きたいと考え勉強会も行っている。今、連合は最重要課題の取り組みということで、労働分野の規制緩和を止める運動を行っている。



労働者解雇の金銭解決・ホワイトカラーエグゼプション・労働者派遣法など、行きすぎた規制緩和と感じているのでしっかりと訴えていきますので、県市町村の議会でもご理解頂く中で意見書についても取り組みを行っている所です。県についてもご理解をお願いします、と挨拶された。 議題：
1. 「平成26年度 予算について」「今年度の雇用に関する取り組み課題について」～女性の就業とワーク・ライフ・バランス～について 産業・雇用振興部 中部長より説明を頂き、意見交換を行った。 2. 奈良県公契約条例(案)の全体スキームについて、奈良県会計局 江畑局長より説明を受け、連合から①最低賃金 ②過料 ③公契約審議会・公契約失効適正化委員会について意見交換を行った。3. 地域医療について、医療政策部 林次長より奈良県の地域医療の再編について説明を受け、連合からは、南部地域における診療所医療について質問を行った。

